



福岡医発第1232号（総）

平成21年10月5日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 横 倉 義 武

（公 印 省 略）

第247回福岡県医師会定例代議員会における
「決議」の送付について

謹啓 秋涼の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、去る9月12日（土）に開催いたしました第247回福岡県医師会定例代議員会におきまして、別紙の「決議」を採択し、内閣総理大臣をはじめ関係各位に対し、支援と協力の依頼を行いました。

つきましては、貴職におかれましてもこの決議の趣旨をご理解、ご賛同いただき、実現に向けて格段のご高配を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹 白

決 議

我々は、長年にわたり地域医療を守り国民の医療・保健・福祉の充実と向上に日々努力を重ねてきた。しかし、わが国の社会保障は厳しく抑制され、特に医療費抑制政策により医療供給体制に大きな歪をきたし、医師不足・医師偏在による診療科の休止や病院閉鎖など地域医療は危機的状況に陥っている。また、医療・介護難民を発生させる病床削減策は、国民生活をも不安にさらしている。

我々は、社会保障の充実・強化をはかり、国民が安全で安心な医療を受けられる制度の構築を目指し、次の事項を強く政府に要求する。

記

- 一、 国民皆保険制度の堅持
- 一、 診療報酬の大幅増額と患者負担の軽減
- 一、 社会保障の充実と質の高い医療・介護のための制度改革と財源確保

以上 決議する。

平成 21 年 9 月 12 日

第 247 回福岡県医師会定例代議員会